

経営環境の変化による影響調査について（令和4年5月調査）

県では、四半期毎に県商工会連合会、県商工会議所連合会及び県中小企業団体中央会等を通じて県内の事業者に対し、アンケート調査を行っています。
この調査結果は、5月9日～6月8日に行った調査について、333事業所中、回答のあった194事業所の状況を取りまとめたものです。（回収率58.3%）
今回は、継続して調査している「業況判断、資金繰り」の項目に加えて、引き続き「従業員の過不足」「新型コロナウイルスの感染拡大に係る影響」を調査すると共に、「SDGs」について調査を行いました。

〇回答企業（業種別：計194事業所）

機械・金属	電気・電子	食品・飲料	繊維・化学	その他製造業	サービス	物流・運輸	卸小売	その他	合計
33	8	15	13	18	33	21	30	23	194

〇主な調査結果の概要

（1）業況判断（DI）について（前回2月調査との比較）

全体		▲5.1 ポイント	前回	▲31.8 ポイント
産業別	製造業	▲5.8 ポイント	前回	▲30.6 ポイント
	非製造業	▲4.6 ポイント	前回	▲32.7 ポイント
規模別	大企業	▲5.9 ポイント	前回	▲22.2 ポイント
	中小企業・小規模事業所	▲5.1 ポイント	前回	▲32.8 ポイント

（DIは「良い」と回答した企業の割合から、「悪い」と回答した企業の割合を引いたもの。）

（2）資金繰りについて

全体	楽になった	2.7 %	前回	2.2 %
	厳しくなった	17.6 %	前回	22.7 %
	変化なし	79.7 %	前回	75.1 %

（3）従業員の過不足について

全体	不足	33.0 %	前回	30.2 %
	過不足なし	62.4 %	前回	65.6 %
	過剰	4.6 %	前回	4.2 %

（4）新型コロナウイルスの感染拡大に係る影響について

全体	悪い影響が生じている	54.1 %	前回	69.3 %
	今後影響が生じる懸念はある	24.7 %	前回	24.5 %
	影響はない	18.6 %	前回	5.7 %
	良い影響が生じている	2.6 %	前回	0.5 %

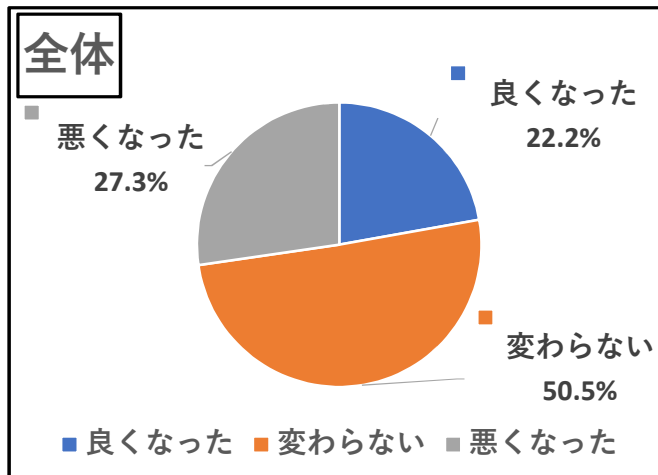
（5）SDGsについて

全体	既に一定の取組を行っている	25.8 %	前回	18.5 %
	今後、取組む予定である	13.4 %	前回	10.1 %
	取組を行いたい、内容の検討に至っていない	24.2 %	前回	22.2 %
	取組を行うかどうか、判断できない	25.3 %	前回	31.7 %
	特に取組む予定はない	11.3 %	前回	17.5 %

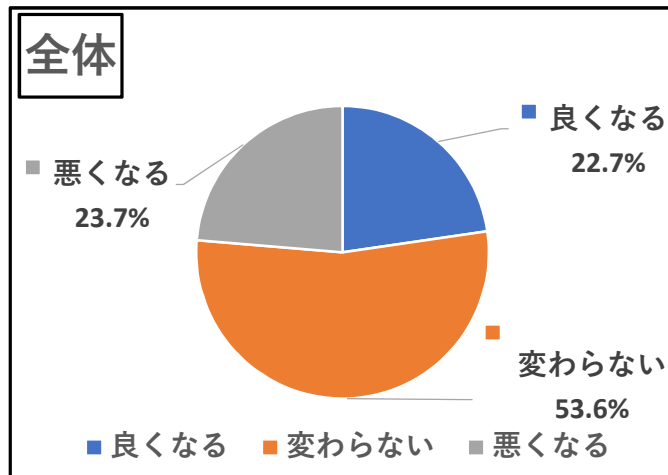
※端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

1 業況判断(DI)について

①R4.2と比べた業況の現状



② 約3カ月後の見通し



▲業況DI (「良くなった」の割合-「悪くなった」の割合)

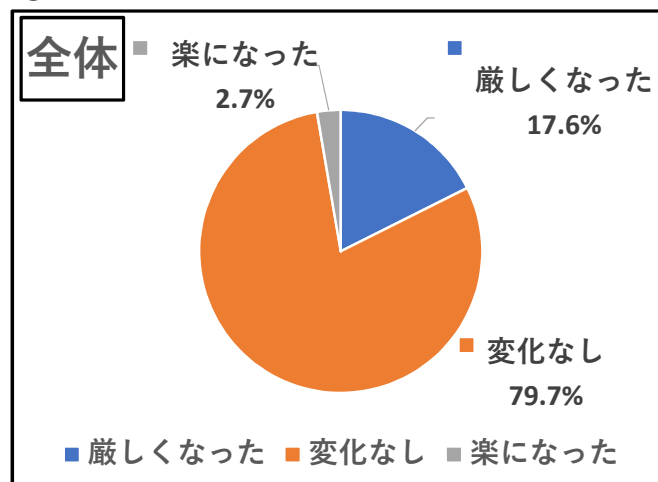
全体	▲ 5.1 ポイント (前回 ▲ 31.8 P)
産業別	製造業 ▲ 5.8 ポイント (前回 ▲ 30.6 P)
	非製造業 ▲ 4.6 ポイント (前回 ▲ 32.7 P)
規模別	大企業 ▲ 5.9 ポイント (前回 ▲ 22.2 P)
	中小企業・小規模事業所 ▲ 5.1 ポイント (前回 ▲ 32.8 P)

▲先行きDI (「良くなる」の割合-「悪くなる」の割合)

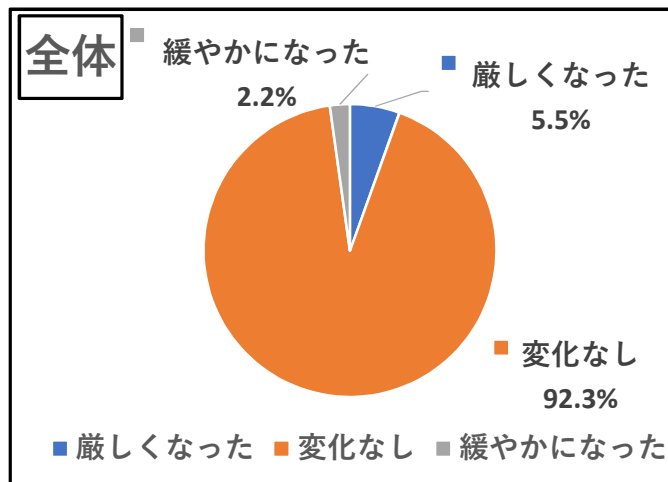
全体	▲ 1.0 ポイント (前回 ▲ 5.2 P)
産業別	製造業 ▲ 3.4 ポイント (前回 ▲ 2.2 P)
	非製造業 0.9 ポイント (前回 ▲ 7.7 P)
規模別	大企業 ▲ 11.8 ポイント (前回 5.5 P)
	中小企業・小規模事業所 0.0 ポイント (前回 ▲ 6.3 P)

2 資金繰りについて

①R4.2と比べた資金繰り状況



②R4.2と比べた金融機関の貸出態度



R4年2月時と比べて、資金繰りの状況はいかがですか。

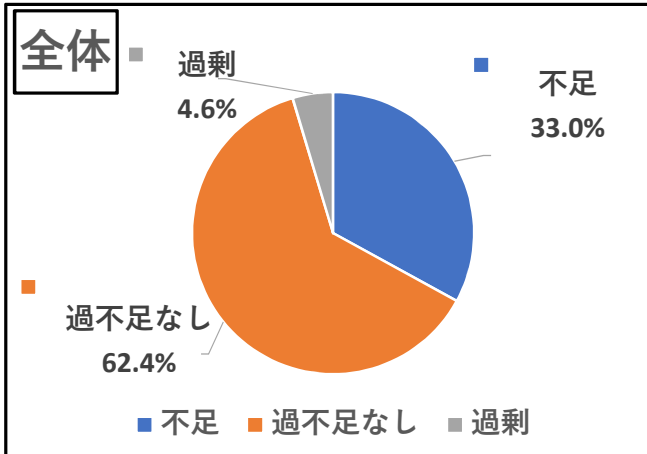
全体	楽になった	2.7%	(前回 2.2%)
	厳しくなった	17.6%	(前回 22.7%)
	変化なし	79.7%	(前回 75.1%)
製造業	楽になった	3.8%	(前回 3.7%)
	厳しくなった	16.3%	(前回 22.2%)
	変化なし	80.0%	(前回 74.1%)
非製造業	楽になった	1.9%	(前回 1.0%)
	厳しくなった	18.7%	(前回 23.1%)
	変化なし	79.4%	(前回 76.0%)

R4年2月時と比べて、金融機関の貸出姿勢はいかがですか。

全体	緩やかになった	2.2%	(前回 2.8%)
	厳しくなった	5.5%	(前回 8.4%)
	変化なし	92.3%	(前回 88.8%)
	変化なし	92.3%	(前回 88.8%)
製造業	緩やかになった	3.9%	(前回 5.2%)
	厳しくなった	2.6%	(前回 9.1%)
	変化なし	93.4%	(前回 85.7%)
非製造業	緩やかになった	1.0%	(前回 1.0%)
	厳しくなった	7.6%	(前回 7.8%)
	変化なし	91.4%	(前回 91.2%)

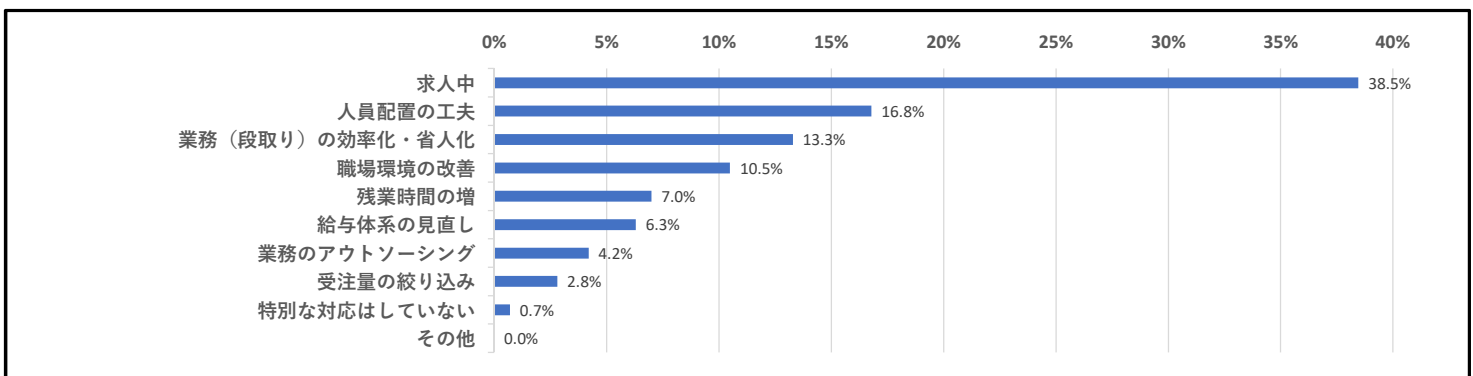
3 従業員の過不足について

①現時点(5月)の従業員の過不足はいかがですか。



製造業	不足	40.2%
	過不足なし	54.0%
	過剰	5.7%
非製造業	不足	27.1%
	過不足なし	69.2%
	過剰	3.7%

② ①で不足を選択した方に伺います。不足している場合、どのような対応をされていますか（複数回答可）

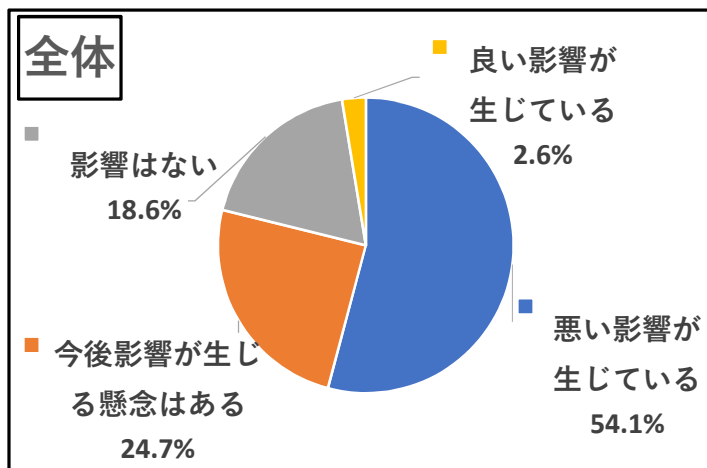


対応策	割合
求人中	40.0%
人員配置の工夫	16.3%
業務(段取り)の効率化・省人化	15.0%
残業時間の増	10.0%
給与体系の見直し	7.5%
職場環境の改善	6.3%
業務のアウトソーシング	2.5%
受注量の絞り込み	2.5%
特別な対応はしていない	0.0%
その他	0.0%

対応策	割合
求人中	36.5%
人員配置の工夫	17.5%
職場環境の改善	15.9%
業務(段取り)の効率化・省人化	11.1%
業務のアウトソーシング	6.3%
給与体系の見直し	4.8%
受注量の絞り込み	3.2%
残業時間の増	3.2%
特別な対応はしていない	1.6%
その他	0.0%

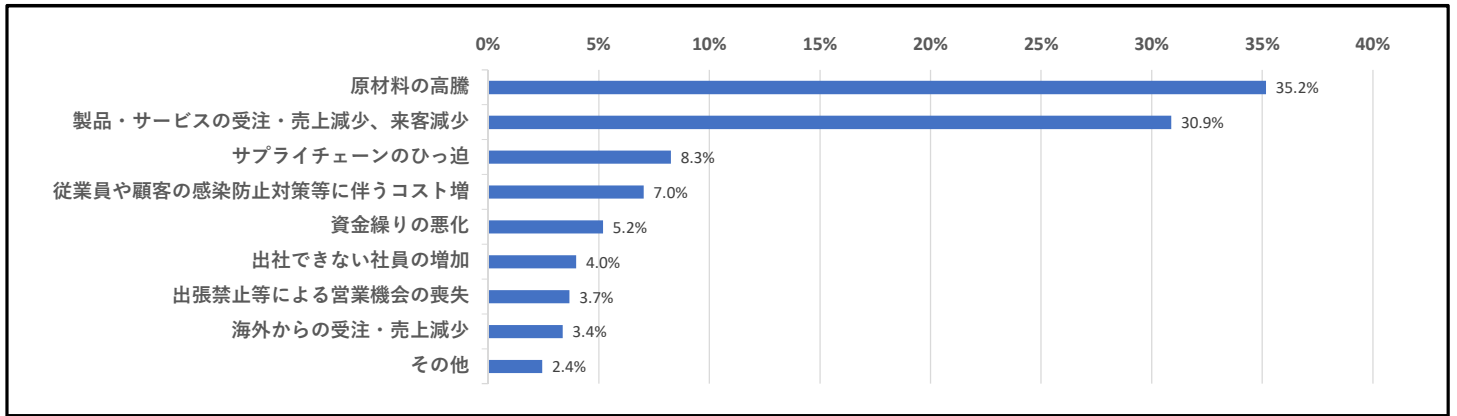
4 新型コロナウイルスの感染拡大に係る影響について

①現時点(5月)で受けている経営への影響や懸念について



製造業	悪い影響が生じている	62.1%
	今後影響が生じる懸念はある	20.7%
	影響はない	12.6%
	良い影響が生じている	4.6%
非製造業	悪い影響が生じている	47.7%
	今後影響が生じる懸念はある	28.0%
	影響はない	23.4%
	良い影響が生じている	0.9%

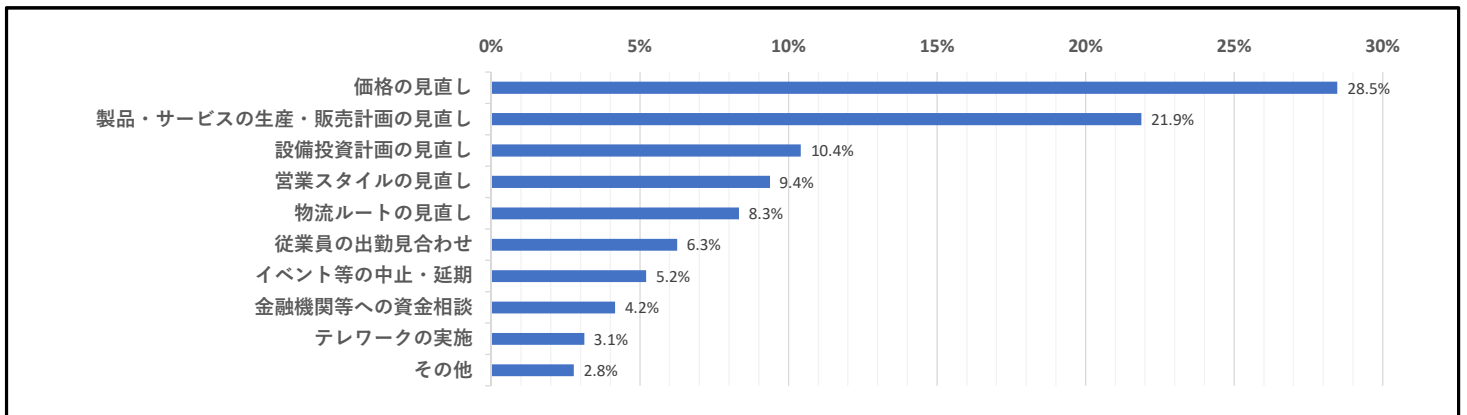
②現時点で生じている悪影響について(複数回答可)



製造業	悪影響	割合
	原材料の高騰	37.1%
	製品・サービスの受注・売上減少、来客減少	27.6%
	サプライチェーンのひっ迫	9.4%
	従業員や顧客の感染防止対策等に伴うコスト増	6.5%
	出社できない社員の増加	5.9%
	海外からの受注・売上減少	5.3%
	出張禁止等による営業機会の喪失	2.9%
	その他	2.9%
	資金繰りの悪化	2.4%

非製造業	悪影響	割合
	製品・サービスの受注・売上減少、来客減少	34.4%
	原材料の高騰	33.1%
	資金繰りの悪化	8.3%
	従業員や顧客の感染防止対策等に伴うコスト増	7.6%
	サプライチェーンのひっ迫	7.0%
	出張禁止等による営業機会の喪失	4.5%
	出社できない社員の増加	1.9%
	その他	1.9%
	海外からの受注・売上減少	1.3%

③生じている悪影響への対応策について(複数回答可)



製造業	対応策	割合
	価格の見直し	29.9%
	製品・サービスの生産・販売計画の見直し	25.9%
	設備投資計画の見直し	11.6%
	従業員の出勤見合わせ	7.5%
	物流ルートの見直し	6.1%
	イベント等の中止・延期	5.4%
	テレワークの実施	5.4%
	金融機関等への資金相談	2.7%
	営業スタイルの見直し	2.7%
	その他	2.7%

非製造業	対応策	割合
	価格の見直し	27.0%
	製品・サービスの生産・販売計画の見直し	17.7%
	営業スタイルの見直し	16.3%
	物流ルートの見直し	10.6%
	設備投資計画の見直し	9.2%
	金融機関等への資金相談	5.7%
	イベント等の中止・延期	5.0%
	従業員の出勤見合わせ	5.0%
	その他	2.8%
	テレワークの実施	0.7%

